

岐阜シャツプロジェクト 暑い日本の夏は、 岐阜シャツで乗り切ろう!

岐阜シャツプロジェクトでは、湿度が高く蒸し暑い日本の夏を快適できるよう、クールビズシャツを提案してきました。平成28年は、美濃和紙100%を原材料に使ったビジネスシャツを、平成29年は、ビジネスシーンはもちろん、ゴルフなどのスポーツシーンや普段着にも着用できる岐阜ポロを販売しました。

平成30年岐阜シャツの販売



岐阜タカシマヤのみの限定販売。8/21まで(6階紳士服売場)
色：青と白の2色を展開 素材：美濃和紙87%、ポリエステル13%
価格：18,000円(税込) サイズ：M・L・LB・LLB

今年度は、岐阜シャツ第3弾となる「FC岐阜コラボシャツ」。ビジネスシーンでの着用をイメージし、より涼しく、より快適に着こなせるようなモデルとなっています。デザインは、織田信長の陣羽織をイメージしたウイングカラーの襟が特長で、襟のスナックボタンを外してオープンカラー、ボタンを留めてレギュラーカラーの2通りのスタイルを楽しむことができます。

FC岐阜と公式サプライヤー契約を結んでいることから、今回のシャツは同じものをFC岐阜の選手・スタッフに提供し、試合前の移動やメディア対応の時に着用していただきます。

『Tonya-EXPO』に協賛

岐阜シャツプロジェクトは7月15日(日)、16日(月、祝)に岐阜駅前の問屋街で開催された『Tonya-EXPO』に協賛し、2つのイベントを企画しました。

全国学生デザインコンテストを開催しました!

未来のデザイナーの育成と来年度の岐阜シャツの製品開発を目的に開催致しました。一次審査には全国から524点の応募があり、その中か



デザイン画の一般投票



コンテスト最終審査に残った10名

ら10名が最終審査会となる本イベントに参加されました。プロジェクトメンバーの柏屋商事(株)武藤昭成氏より「テーマ「COOL」シャツ「働く男性への贈り物」とし、暑い日本の夏を快適に過ごすことができるシャツ」を24時間以内にデザイン画を製作するという課題が発表されました。

来場者とプロジェクトメンバーの投票の結果、名古屋モード学園の鈴木さんが最優秀賞に選ばれました。完成したデザイン画はイベント期間中に展示されました。

鈴木さんには、副賞のイタリア研修旅行にてフィレンツェ市の服飾専門学校で学んでいただきます。更に感性に磨きをかけていただき、来年度の岐阜シャツプロジェクトの企画会議に参加していただく予定です。



川島氏(左)から最優秀賞の鈴木さん(右)に目録が手渡された



デザイン画を作成する学生デザイナー

FC岐阜応援企画 「岐阜シャツ×FC岐阜コラボシャツ」の発表!

本商品はサプライヤー契約を結んでいるFC岐阜に提供することを目指して開発したものです。

イベントでは岐阜シャツプロジェクトメンバーとFC岐阜の青木翼選手、藪内健人選手が登場しました。プロジェクトメンバーのカワボウ繊維(株)川島政樹氏から岐阜シャツの一番の特長である立ち襟と美濃和紙素材について、そしてFC岐阜応援モデルの特長である「FC GIFF U」と刻印されたボタンについて説明がありました。

青木選手は「肌触りが良く、これを着てチームの調子を上げていきたい」藪内選手は「今まで見たことない襟が格好いい」とコメントをいただきました。



プロジェクトメンバーの武藤氏よりFC岐阜の選手の採寸が行われた



刻印入りボタン



7/25長良川競技場 カマタマレ讃岐戦前岐阜ポロを着た選手と記念撮影



FC岐阜エンブレム